

● 使用材料・使用器具

使用材料

キクスイ 15kg/缶
 プライマースーパーE
 グラナダ内装用 20kg/プラペール
 専用骨材1厘 20kg/紙袋

使用器具

計量 秤
 下塗り エアレススプレー等
 基層塗り リシンガン
 模様塗り タイルガン

● 標準施工仕様

(23℃、50%RH)

| 工程 | 使用材料 | 調合 (重量比) | 所要量 (kg/m ²) | 塗り 回数 | 工程間隔時間(hr) | | 備考 |
|------|-----------------|-------------|-----------------------------|----------|------------|-------------|------------------------------------|
| | | | | | 工程内 | 工程間 | |
| 下塗り | キクスイ プライマースーパーE | 15kg 無希釈 | 0.1～0.19 | 1 | | 3以上 | エアレススプレー等 |
| 基層塗り | グラナダ内装用 | 20kg | 0.8～1.0 | 1 | — | 6以上 | リシンガン 口径:4～6mm 吹圧:0.5～0.6MPa |
| | 清水 | 1～2kg | | | | | |
| 模様塗り | グラナダ内装用 | 20kg | 1.4～1.6 | 1 | — | | タイルガン 口径:6～8mm 吹圧:0.5～0.6MPa |
| | 専用骨材1厘 | 5kg | | | | | |
| | 清水 | 0.4～0.8kg | | | | | |
| 養生撤去 | 養生シートなどの撤去を行う。 | | | | — | 直後又は 乾燥後 | |

● 標準施工要領

0. 注意点

- ①プチパターンは薄塗り仕上げであり、下地は平滑であること。
- ②プチパターンは薄塗り仕上げであり、下地は吸い込みムラのないこと。
- ③プチパターンは薄塗り仕上げであり、乾燥が速いため、施工面積や、日光など考慮し、吹き継ぎムラがでないように施工する。

1. 下塗り

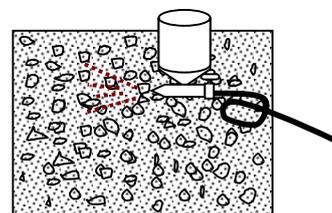
- ①下塗材は、下地の状況に合わせて、適切な下塗材を選定する。
- ②下塗りは、下地の吸い込みとそのばらつきを防ぐため、だれ、塗り残しのないように均一に塗り付ける。コーナー部など入隅、出隅は特に入念に塗付する。

2. 基層塗り

- ①グラナダ内装用は、開缶後缶壁に付着した主材を缶内に落とし、一度均一に混ぜる。
- ②グラナダ内装用に、指定量内の清水を加えハンドミキサーなどで均一に混合し、定められた模様になるように粘度を調整する。計量は秤や定量ヒシヤクなどを使用する。
- ③基層塗りは、下地がスケないようにリシンガンで吹き付ける。

3. 模様塗り

- ①主材は定められた仕上がりになるように指定された骨材・清水を加え、ハンドミキサーなどで均一に混合する。なお、計量は秤などを使用し、希釈水量はあらかじめ試し塗りして決める。
- ②模様塗りは仕様にあった施工用具を使用し、指定された所要量を小～中玉吹き放し調に吹き付ける。
- ③希釈、ガンの口径、吹き付け圧などの条件設定で、ベタにならないように吹く。



4. 養生撤去他

- ①養生の撤去は、施工終了後直ちに行う。すぐにできない場合は、材料が完全に乾燥した後、慎重に行うこととする。
- ②足場つなぎ部のタッチアップ補修を行う。